

## テーマ：医療



大阪 1 泊旅行から帰ってきましたが、家の中は孫子が押し寄せててんやわんや。落ち着いて大阪旅行記を書く時間も無いので、先日の続きのボヤキを載せておきます。

大阪旅行記はオイオイ報告します。

医学部の 100 人の同級生のうち、H 医療センター院長の T 先生始め、中規模の公立、私立の院長になった同級生も結構いますし、教授になった人も 5 人いますが、学年の巡り合わせで優秀な同級生が多かった割には世間的な出世を遂げた人間は、そんなには多くない学年です。

私も、大学病院に勤めて、恩師の温情で、講師にして頂きましたが、身の程、実力の程を自覚して転身、今は身の丈に合ったあまり流行っていない開業医に落ち着いています。でも、こんな私にでも、来て下さる患者さんがいて感謝です。

小規模医院ですし、跡継ぎもいませんし、医院を大きくする気もありません。世のため、人のため、と言うも苦手で、年ですし、往診したら儲かるようになっていますが、今さら稼いでもしょうがないし、体力的にも自信がないし、クタビレるので往診もしていません。

私なりの地域への貢献は、毎日夜 7 時まで診療する、月 1~2 回、夜 10 時までの医師会の夜間当番をする。年に 4 回ぐらいの休日診療当番。後は中学と保育所の学校医としてのそれぞれ年 2 回の健康診断、近所の幼稚園の年一回の健診。せいぜいそれだけですが、この年になると、それだけが精々です。24 時間、仕事に地域医療に励んでおられる先生方を尊敬します。